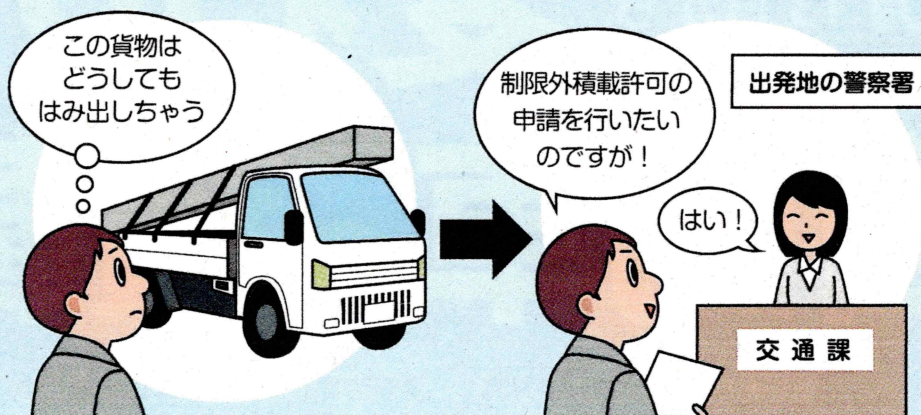


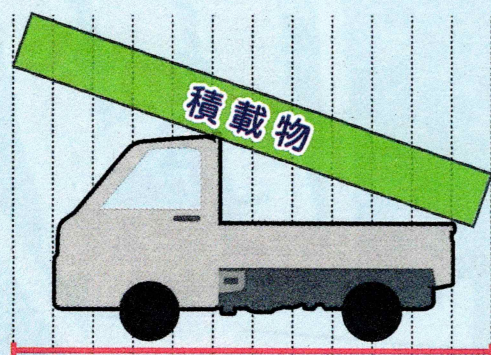
制限外積載許可制度とは？

貨物が分割できないものであるため、積載物の重量、大きさや積載の方法の制限を超えることとなる場合において、制限を超える積載をして車両を運転する方が、出発地を管轄する警察署長の許可を得るための手続です。



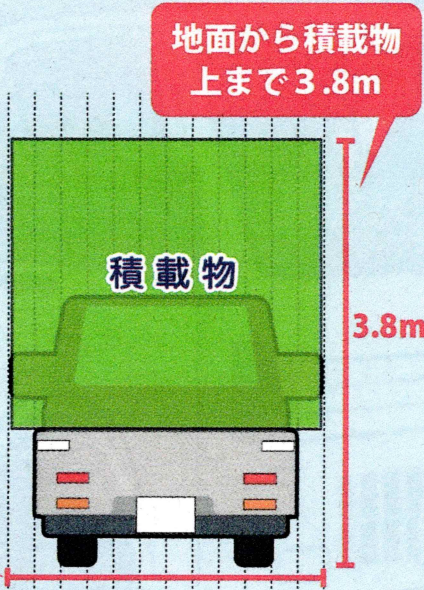
施行後はこうなる！

積載物の大きさの制限



車体の長さの
1.2 倍まで

車体の幅の
1.2 倍まで



長さ

自動車の長さとその長さの10分の2の長さを加えたものを超える場合

幅

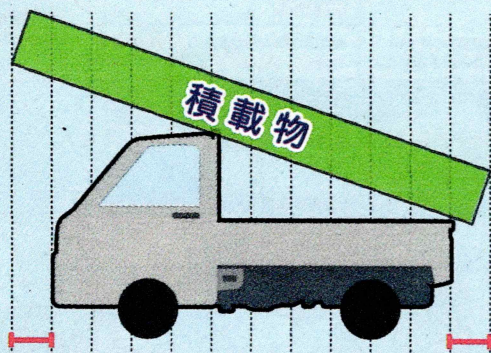
自動車の幅にその幅の10分の2の幅を加えたものを超える場合

高さ

3.8メートル（軽四及び三輪自動車は2.5メートル）からその自動車の積載場所の高さを減じた高さを超える場合

施行後はこうなる！

積載方法の制限

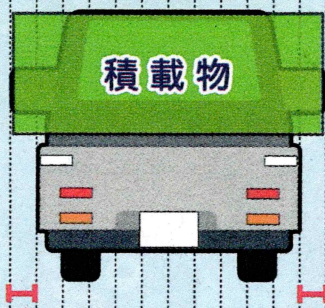


前

車体の長さの
0.1 倍まで

後

車体の長さの
0.1 倍まで



左

車体の幅の
0.1 倍まで

右

車体の幅の
0.1 倍まで

前後

自動車の車体の前後から自動車の長さの10分の1の長さを超えてはみ出す場合

左右

自動車の車体の左右から自動車の幅の10分の1の幅を超えてはみ出す場合